

令和8年度予算見積調書

課室名：医療整備課
担当名：地域医療対策担当
内線：3538

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S107	NICU後方支援体制整備費			一般会計	衛生費	医薬費	医務費	周産期医療体制整備費	
事業期間	平成23年度～	根拠法	医療提供体制推進事業費補助金交付要綱、周産期医療対策事業等実施要綱	針路分野施策	03	介護・医療体制の充実	SDGsゴール3		
1 事業概要	<p>NICU等に入院している乳幼児等を対象に、その円滑な退院を促進するとともに、退院後、その乳幼児等が自宅等の生活の場でしっかりと療育・療養できる環境の整備を図る。また、このことにより、NICU等の有効活用と満床状態の解消を併せて図ることが可能となる。</p> <p>ア 地域療育支援施設運営費補助事業 15,990千円 イ 日中一時支援事業運営費補助事業 26,984千円</p>								
2 事業主体及び負担区分 【厚生労働省】 周産期医療システム整備費補助金 ア (国1/2・県0)事業者1/2 イ (国1/3・県0)事業者2/3	<p>5 事業説明</p> <p>(1) 事業内容</p> <p>ア 地域療育支援施設運営費補助事業 15,990千円 NICU等に入院している乳幼児について、在宅療養への円滑な移行を促進するため、自宅で生活をしていく上で必要な知識や技術を家族が取得するためのトレーニングするほか、在宅療養移行後に体調悪化した乳幼児の受入を行う地域療育支援施設運営事業に対して、補助を行う。 イ 日中一時支援事業運営費補助事業 26,984千円 NICU等を退院した乳幼児等を家族の要請に応じて一時的に受け入れることにより、家族に休息等の時間を与え、家族をリフレッシュさせるために医療機関が実施している日中一時支援事業に対して、補助を行う。</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 家族が在宅療養を行う上で必要な知識・技術を習得することで円滑な在宅療養への移行を図る。 イ 家族がリフレッシュできるよう児を一時的に受け入れる体制を整備することで、在宅療養を支援する。</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>【活動指標(アウトプット)】 ア 地域療育支援施設延べ利用日数 イ 日中一時支援事業延べ利用日数 【成果指標(アウトカム)】 NICU・GCU長期(1年以上)入院児数</p>								
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.2人=1,900千円									
予算額		財 源 内 訳						一般財源	前年との対比
決定額	42,974	国庫支出金						0	0
前年額	42,974		42,974					0	

事業内訳書

事業名	NICU後方支援体制整備費		
単位事業名	地域療育支援施設運営費補助事業	予算額	15,990千円

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・医薬費補助金	15,990	0	【厚生労働省】 周産期医療システム整備費補助金 補助率 10/10
合計	15,990	0	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	15,990	0	地域療育支援施設を運営する事業者への補助金 1施設分
合計	15,990	0	

単位事業名	日中一時支援事業運営費補助事業	予算額	26,984千円
-------	-----------------	-----	----------

○歳入

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・医薬費補助金	26,984	0	【厚生労働省】 周産期医療システム整備費補助金 補助率 10/10

単位事業名	日中一時支援事業運営費補助事業	予算額	26,984千円
-------	-----------------	-----	----------

(単位 : 千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
合計	26,984	0	

○歳出

(単位 : 千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
負担金、補助及び交付金	26,984	0	日中一時支援施設を運営する事業者への補助金 2施設分
合計	26,984	0	